

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	施設内での災害時に対する訓練は定期的を実施しているが、地域との協力体制を築くことができていない	周囲の協力を得て、安全に避難・誘導ができる	<ul style="list-style-type: none"> ○災害時の対応マニュアルの見直し ○隣接する施設との協力体制の確認 ○ご家族様・地域の方々への参加の呼びかけ 	12ヶ月
2	2	以前に比べ、地域交流の機会は増えてはいるが、まだまだ少ない	地域交流の場を作っていく	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事への参加する機会を多く持つ ○ボランティアの依頼 ○広報誌の作成と回覧 ○地域への外出の機会を多く持つ 	12ヶ月
3	3	グループホームとしての地域貢献に対して、スタッフの意識が足りない	スタッフ1人1人の意識付けを行い、日々地域に関わりながら生活を行うことができる	<ul style="list-style-type: none"> ○グループホームの特徴や、地域密着型サービスの理解を勉強会を通して深める ○身近なところから、地域交流の機会を探り、地域貢献へ繋げる 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。